

とちの実会だより

2月号 2022年

〒321-0162 宇都宮市大和 2-12-27
 小牧ビル1階 ナルク栃木 (とちの実会)
 Tel: 028-684-0050 FAX: 028-645-8380
 eメール: t-nalc@galaxy.ocn.ne.jp
 ホームページ: <http://www.nalc-tochigi-hp.com/>

☆コロナ禍、助け合い活動見直す☆ (感染力強大・第6波対策)

1月18日(火) 三役会を開催 (運営委員会を代行)

急増するコロナ第6波対策として、運営委員会を中止し、三役会のみを開催。現在の情勢の下、如何にして、助け合いを維持推進するか検討した。

会議冒頭竹田代表 (写真: 上) 挨拶「昨年末には収束に向かっていたコロナが、強力な感染力で急増し第6波として猛威を振るっています。しかし我々は昨年同様に通院支援、アルミ缶収集、など活動を継続し、社会的な役割を果たしましょう。その活動の為に検討しましょう」。

*高倉事務局長 (写真: 下) の下で議事進行した。

1. 各ブロック長の報告。①中部ブロック長より、会報配達者名を封筒に貼付、誰が配るか知らせるべきとの提案あり。4月号配布時、と配達人変更時に実施する。

②入退会者名を更新した会員名簿を、新システムの下、各ブロック長に届ける。

2・コロナ第6波感染拡大のもと、当面の活動について。

①1月、2月の運営委員会、ブロック会を中止する。但し、次回同委員会でも三役会の概要を説明し承認を得る。

① 研修会開催は、少人数となるブロック単位とする。麻雀は2組以内が望ましい。(詳細は本紙2021年9月号4面参照)

② ブロック会の開催は、その長に任せる。現状では1~2月は予定なし。

3. 原則的な活動の在り方について。

①通院支援活動は積極的に、しかし身体介助と看護の区分は明確にし、“要支援2”迄として、身体接触する“要介護”の段階の人は、NALCでは無理。送迎通院介助者でも診察室には原則入室できない(プライバシー)、具体的にはケアマネージャーと相談する。

②。「とちの実サロン」や「集まろう会」などは誰もが参加できる。課題を持ち集まることは、ナルク発展のため好ましい。お楽しみの同好会として、野外でのハイキングなどが望ましい。仲間との楽しい集いが、やがて奉仕活動、時間預託活動に進展し、NALCの活性化、会員増加への発展が望ましい姿。

4. 月次活動報告。時間預託活動は2021年11~12月では2020年を上回り、奉仕活動では12月には作業が少なく点数が減少した。

5. 会計報告。バザー収益と寄付金が予算を上回り3月末決算は予算沿う見込み。(次面へ続く)



(前頁からの続き)

6. 「新活動管理システム」開発進捗状況報告。

ナルク活動のデータ管理を新システムへ 2022年3月実施予定
現在のシステムは、Internet Explorer (IE) と Microsoft Silverlight



の両方を利用して使用できていますが、すでに Silverlight は2021年10月12日にサポートが終了され、IEは2022年6月15日にサポートが終了されます。終了以降は、品質更新プログラムやセキュリティ更新プログラムの提供がありませんので、個人データ保護のため、それらの使用を中止する必要があります。

IEからEdge(Windows10の+推奨されるブラウザ)に切り替えるには、業者による移行作業が必要で、多額の費用を要します。ナルクでは、業者を使わず、Microsoft Access (データ管理用ソフト)を使い、ナルク独自の活動管理システムの作成を決め、現システムからの移行を2022年3月とし、ソフト作成を進めています。

「ナルク栃木では、1ライセンスを2台のパソコンにインストールし、事務所のプライベートネットワークを利用し、ソフトの使い勝手やデータの精度、フォルダー共有、出納などの検討を重ねております。(金敷)

とちの実サロン 報告

映画会 2月1日 (火)

かねてよりコロナ感染拡大を心配していましたが、第6波が来てしまい、栃木県も蔓延防止等重点措置が適用されました。

とちの実サロンの映画上映会もぎりぎりまで開催を迷いましたが、

総勢8名以下ということで、開催しました。このような時期でなければ、もっと大勢の方に楽しんで頂けるのに残念です(当日参加者6名)

*映画(日々是好日)を見た方から一言

「日々のうつろいの中に、人々の生き方を感じながら改めて四季を感じられる映画でした」。



好評につき、3月1日のサロンも映画上映の予定です。参加希望者は、ご連絡下さい。次回上映予定:「いま、会いにゆきます」。

とちの実サロンは、2020年1月に事務所が3階から1階に移ったのを機に始まりましたが、まだ試行錯誤しています。そんな中でコロナ禍になり足踏み状態ですが、皆様のご希望に沿う形のサロンにしていきたいと思っております。どうぞいつでもご意見お聞かせください。(竹田)

事務局だより（活動実績は12月分を記載）

○会員動向（2021年12月末現在）

世帯数	会員数	男性	女性	年齢
358	510	200	310	75.8
入会0	0	0	0	
退会5	7	2	5	

新入会員(11月入会)
宇都宮市
中野 富美子様
(下栗町 東部B)

○時間預託・奉仕活動

- ・ポイント(高齢者等地域活動支援ポイント事業)
- ・サービスB(日常生活支援総合事業訪問型サービスB)

	時間預託	奉仕活動	ポイント	サービスB
12月合計	63名 416点	69名 289点	16名 16P	3名 9.0時間
4～12月累計	97名 3,858点	144名 4,102点	71名 398P	4名 85.5時間

○時間預託活動提供者（敬称略）

活動内容	件数	提供者氏名
送迎	84	赤井 勤、上野 真由美、遠藤 美継、大垣 和子、大貫 五十鈴、大村 盛治 北村 公子、佐藤 良雄、島村 正幸、鈴木 忠男、鈴木 裕子、高倉 浩三 高嶋 房子、高橋 守雄、高橋 良子、田中 克宏、津村 恵美子、福川 正勝 福川 貞子、福田 恵子、三浦 則夫、横島 勲
住宅掃除	9	加藤 不二子
庭の手入れ	2	阿部 勝子、菊地 正一
外出介助	15	赤井 勤、阿部 勝子、大貫 五十鈴、佐藤 良雄、高橋 良子、津村 恵美子 福川 正勝
身辺介助 (見守り、傾聴など)	9	阿部 勝子、小谷 静代、山本 順子、湯澤 典子

○訪問型サービスB（敬称略）

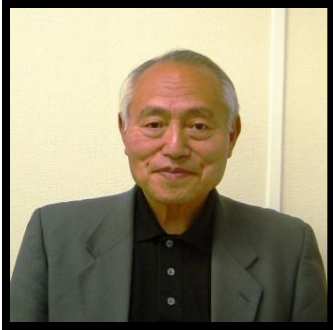
サービスB	9.0h	阿部 勝子、加藤 不二子、小谷 静代
-------	------	--------------------

行事予定（2月15日から）

お問合せ：ナルク事務所 TEL684-0050 ㊥=宇都宮市ポイント対象事業活動

月日	曜日	行事名	場所	開始時間
2月15日	火	三役会（共用AB 9～13時予約）	アグリプラザ	10:00
24日	木	協働マルハ(募集終了)	会員宅	午前
28日	月	アルミ缶整理 高畑前会長 お別れ会(ネット)	大谷集積場	9:00
3月1日	火	とちの実サロン	事務所	13:00
5日	土	どんぐり畑の手入れ㊥	飛山の畑	9:00
10日	木	会報発行	事務所	10:00
16日	水	三役会（共用AB 9～13時予約）	アグリプラザ	10:00

※ 2月の運営委員会は3密(密閉・密集・密接)を防ぐため中止です



訃報 元代表 結城 博次 様

第2代代表・結城博次様は脳梗塞から脊髄圧迫股関節損傷で長期療養中でした。しかし去る1月12日、病が急変し、第1病院で奥様に見守られながら享年85歳で亡くなりました。

昨年6月にお会いした時はお元気そうにお見受けしましたが、この度訃報の知らせを受け大変驚くとともに残念です。私がナルクに入会したのは、2008

年でしたが、結城さんの奥様と同じ消費者団体のメンバーということもあり、何度か結城さんとお会いする機会があり、その度に熱心にナルク入会を勧められ、今日に至っています。ナルクとのご縁を頂いたことに感謝申し上げます。結城さん、「長い間お疲れさまでした。そしてありがとうございました」。心よりご冥福をお祈りいたします。 代表 竹田あや子

結城さんを偲んで

結城様はH10年「ナルク栃木発起人会」の中心メンバーとして主宰され、H11年2月設立時には副代表として活動、2年後H13年4月から2代目代表に就任4年間代表を務め、今日のナルク栃木の礎を築かれました。設立当時は介護保険制度発足の1年前でありボランティア活動も充分認知されておらず、独自の人脈と笑子奥様の協力も得ながら婦人団体などへも積極的に足を運び会員獲得に奔走され、今日の組織を作られました。

現在も福祉関係の集まりに参加すると「ナルクさん結城さんはお元気ですか」とお声をかけて頂くことが多くあります。現在活動中のアルミ缶収集もその発案から収集まで中心になり地元自治会やご自身の知り合いなど多くの協力者を得て今日の体制を作り、また、どんぐり育苗・小学校での出前授業・大谷クリーンキャンペーンなど現在「ナルク栃木」地域貢献活動の多くは結城さんの発案とリーダーシップの賜物です。

その後、H25年9月突然脳梗塞を発症し昨年末まで10年間の闘病生活を送り根気よくリハビリを続け健康を回復したとお聞きしておりました矢先のこと、本年1月4日急遽救急入院12日逝去されたことの報を受けました。誠に残念ではありますが、会員の皆様と共に結城博次様のナルクに対する熱意と貢献に感謝し、その御意思を力強く引き継ぐ事をお誓いし、ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。(合掌、走出)



追伸・奥様のお言葉：コロナ禍の中であり家族葬として無事葬儀を済ませました。時節柄、会員の皆様には充分ご留意され、お元気で活躍いただく事が私としては一番うれしいことです。お悔やみなど一切のご心配を頂かないよう、くれぐれもよろしくと申し付かっておりますことをお伝えします。

ナルク栃木福祉調査センターの事業活動の縮小

平素は、当調査センターの事業活動に、ご支援、ご協力いただきありがとうございます。

ご承知のとおり、平成20年3月に設立、福祉サービス向上に寄与とナルク活動財政支援を目的に指定認知症対応型共同生活事業（以下、グループホームという。）と指定小規模多機能型居宅介護事業所（以下、小規模多機能という。）の外部評価の事業活動を主体に運営してきましたが、下記の事由により新年度4月以降はその活動を縮小いたします。

1, グループホームの外部評価に係る制度変更と受託減少

- ・平成25年度からグループホームの外部評価は、2年に1回の優遇制度導入により、外部評価の実施グループホームが約半数に減少しました。
- ・H27年度の制度の改定により、小規模多機能の外部評価は外部評価機関による外部評価が不要となり、現在外部評価は実施していません。
- ・令和3年度からグループホームの運営推進会議を利用した外部評価が可能になり、当調査センターの受託は6グループホームに減少となり、さらに令和4年度の受託見込がない状況となりました。

2, 主任評価調査員の高齢化等により調査体制の維持困難

- ・外部評価は、ナルク会員の主任評価調査員と副評価調査員の2名体制で実施していましたが、高齢化、体調不良等により辞退も多く、中でも「調査結果報告書」を作成、認定委員会を得て、結果をグループホームに報告する主任評価調査員は、令和3年現在は、5名のうち2名が80歳を超え、更に体調不良で1名が辞退となり外部評価の調査体制の維持が困難な状況となりました。

ナルク栃木福祉調査センター便り（1月）

平素は、当調査センターの活動に、ご協力いただきまして、ありがとうございます。1月の活動について報告いたします。

1, 1月末現在の外部評価の実施状況は次の通りです。

- ・グループホーム“ふれんど楡木”（鹿沼市）

2, 1月末現在の保育園第三者評価の受託状況は次の通りです。

- ・調査結果報告書合意: 1施設
- ・訪問調査結果報告書作成: 1施設
- ・見積依頼: 1施設（戸澤）

団体賛助会員: 恵産業株式会社、株式会社小牧工業、真木クリニック、パナソニックホームズ北関東株式会社、 つるた family クリニック、有限会社セイゴウ、株式会社マルハ株式会社テイ・エム・エフ、

ナルクを支える仲間たち(17)

私の生きがい

大垣 和子



私は、4年ほど前に知人に紹介されてナルクに入会しましたが、独り暮らしで老後のことを考えてのことでした。

今まで、子どもの登下校の見守りや「子どもの居場所」の支援、健康づくりの活動など、自分に出来ることを続けてきました。子どもの見守りは、新学期は挨拶の声も小さく俯きかげんですが、日々、大きな声で挨拶するようになり、生き甲斐を感じます。子どもの居場所食堂でも「おいしかったよ」の声で今日も来てよかった。次はもっと子ども達の喜ぶ

ものを作ってあげようと励まされています。

ナルクに入会して、庭の草取りに困っていると話したら、皆さん喜んで除草に来てくれ、その仕事ぶりに感激し、私もナルクで手伝えることがあったら協力したいと思うようになりました。

現在、後見人活動に加わり、色々勉強させていただいておりますが、他に、近くの送迎や事務所当番もさせていただいております。

八十路を過ぎ、いつまでどんなことができるかわかりませんが、ナルクの理念のように私に出来ることを出来る時に協力していきたいと思っています。こうすることが、ひいては私の活力源となり健康の源となっていると思います。

1月分アルミ缶活動便り

・ ・ ご協力に感謝します ・ ・

1月24日(月)にアルミ缶整理作業を実施いたしました。

1週間前の天気予報では曇り・雪と出ており、心配しましたが、当日は真冬としては、比較的暖かく作業で少し汗が出るような天気でした。2022年最初の作業で、ご参加いただき、有難うございました。



(写真：トラック一杯に積んで出荷されるアルミ缶)

*実績は下表のとおりです。

整理作業参加人数	9名、4月からの延べ参加人数：114名
処理した缶数	6,718個、4月からの累積個数：68,908個
アルミ缶収集人数	29名 4月からの延べ実人数：70名

夢大地応援団活動

最後の「とちぎ夢大地応援団活動」に参加

1月29日(土) 茂木町町田本郷地区



今期最後の活動は、茂木町町田本郷地区に在る、放置竹林を親子や子供達が楽しめる竹林にしたいと、当地区の町おこしグループ、「たけのわ町田本郷」が毎月ボランティアを募集して整備を続けている場所です。参加ボランティア

19名(ナルク栃木より6名参加、体力を必要とする活動時に常にお願ひしている方々)県関係者5名、主催者3名、総勢27名でした。当地は最低気温-4度程でしたが無風、快晴。作業は立枯れ竹の伐採後、駒切り、伐採済の古い竹等を広場に運搬、焼却。3班に分かれての作業は休憩を含めて、3時間の作業でした。最後に地

元の美味しい弁当を頂き終了。

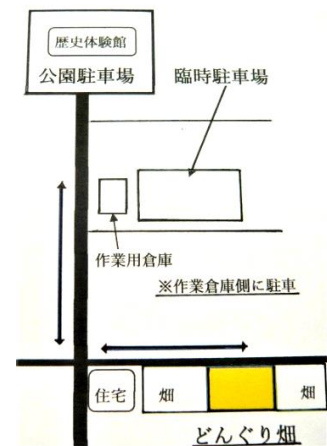
とちぎ夢大地応援団は農村保全ボランティア活動を通して、農村地域の活性化や地域資産の保全を図り次世代に引き継ぐ事を目的に、(公財)栃木県農業振興公社の管理で2005年1月に設立された団体です。ナルク栃木は設立1年前の活動より参加して以来17年間の長期間が経過して居ります。開設当初は、内容豊かな活動内容で、沢山の会員にご参加頂きましたが、ナルク会員の平均年齢が上がると共に、活動内容も体力、技術を必要とする活動が多くなり、参加出来る会員の方が限られる様な活動内容が増えてきました。来年度、本年4月より、管理団体の変更され、募集、案内方法も変わります。栃木県委託の3つのNPO法人が地域を分け農村地域の悩み相談窓口を設け、ボランティア活動につなげる方法となります。ナルク栃木としては、17年間の参加活動でしたが、最近では参加希望される会員が少なく苦勞しております。このタイミングで、団体としての参加活動を終了する事と致します。今後共、参加希望の方は個人登録をして参加継続をお願い致します。(高倉記)

「始まります!!どんぐり畑の作業」

例年4月から開始のどんぐり畑の作業ですが、
今年**3月5日(土)**から始めます!

草はあまり生えていませんが、苗木周辺の除草&苗木倒れの直しや作業道具の整理などを行います。
仲間と気楽に楽しく作業をやりましょう。

※昨年11月に、どんぐり畑を移転しました。
民有地ですが従来の畑の近くです。
畑周辺は車の駐車ができないので、飛山城史跡公園の臨時駐車場から徒歩で畑に来てください。
200m位の距離です。(植月雅彦)



同好会活動予定 2月15日～

不明な点は、それぞれの連絡先・世話人へお願いします。

書道教室	連絡先：黒川良子 携帯 090-2761-8561。2月3月は休み
ゴルフ同好会	連絡先：吉川孝人 Tel・Fax 028-648-8635。2月は休み 3月17日(木) JGM/宇都宮 OUT 8:45 スタート
パソコン同好会	連絡先：三浦則夫 携帯 080-5407-1272。2月は休み
健康麻雀同好会	連絡先：三浦則夫 携帯 080-5407-1272。 2月・中止
女子会	連絡先：鈴木節子 携帯 090-2253-4333。2月3月は休み
男の料理教室	連絡先：吉川孝人 Tel・Fax 028-648-8635。2月3月は休み
5・7・5を楽しむ会	世話人：芝尾英三 Tel・Fax 028-643-8523 当分の間休み(会報に投稿)
カラオケ友友会	連絡先：鈴木忠男 携帯 090-1042-7197 当分の間休み
うたごえ友友	連絡先：堀 実 Tel・Fax 028-653-6954 当分の間休み

☆五・七・五を楽しむ会 令和四年一月自選句

獅子舞に頭かませて福をよぶ 服部珍念

冬灯ふゆとう一つ二つと消えにけり 服部みほこ

絵本かむ小さな前歯や初笑い 鈴木 桜子

二日には若き僧より御守護札 須藤堅香子

冬苺卓にかざられ主役の座 齋藤 羊

正月もお節三昧もう飽きた 芝尾鹿之介

乙女らの未だ胸小さくて縄跳す 小林 朗

恙つつがな無き令和四年の初日記 石原 咲

侘助に思い馳せるや恋はるか 小西檸檬

岩松は今朝の寒さに拳巻く 大野かな女

旬なれば生の味わい寒卵 芝田障子

お休 み 小林龍水

☆ 次回の締め切りは二月二十八日です